

少年センター

だより

守山野洲少年センター
『あすくる守山野洲』

相談は ☎ 583 - 7474 まで

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

じてんしゃ あんぜん の かた し

自転車の安全な乗り方を知っていますか？

じてんしゃ どうろこうつうほう けいしゃりょう ていぎ くるま なかま ぶんるい くるま
自転車は道路交通法では「軽車両」として定義され、車の仲間に分類されています。「車」ですから
しゃどう はし げんそく
車道を走るのが原則です。しかし・・・

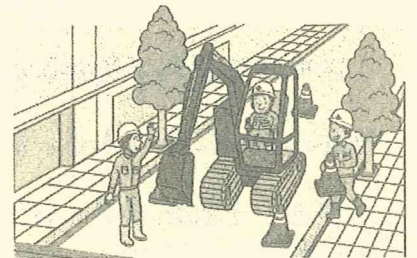
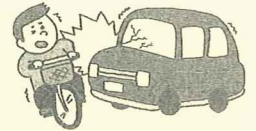


ひだり ひょうしき し
左のような標識を知っていますか？

ひょうしき じてんしゃ ほどう そうこう
この標識のあるところでは、自転車も歩道を走行することができます。

つぎ ばあい ほどう そうこう
次のような場合も、歩道を走行することができます。

- 自動車等の交通量がたいへん多い場合
じどうしゃなど こうつうりょう おお ばあい
- 道路幅が狭く、自動車等と接触する危険がある場合
どうろはば せま じどうしゃなど せつしょく きけん ばあい
- 道路工事等で車道の左端を通行できない場合
どうろこうじどう しゃどう ひだりはし つうこう ばあい
- 13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者が走行する場合
さいみまん こ さいいじょう こうれいしゃ そうこう ばあい



ほどう そうこう とき ほどう しゃどうよ ぶぶん そうこう ほこうしゃ き と そくど そうこう
歩道を走行する時は、歩道の車道寄り部分を走行し、歩行者に気をつけ、すぐに止まれる速度で走行

ほこうしゃ つうこう
するようにしましょう。歩行者の通行をさまたげてはなりません。

じてんしゃ べんり の もの まちが の かた
自転車は便利な乗り物です。しかし、間違った乗り方やルー
むし こうい じゅうだい じこ
ルを無視した行為は重大な事故につながります。

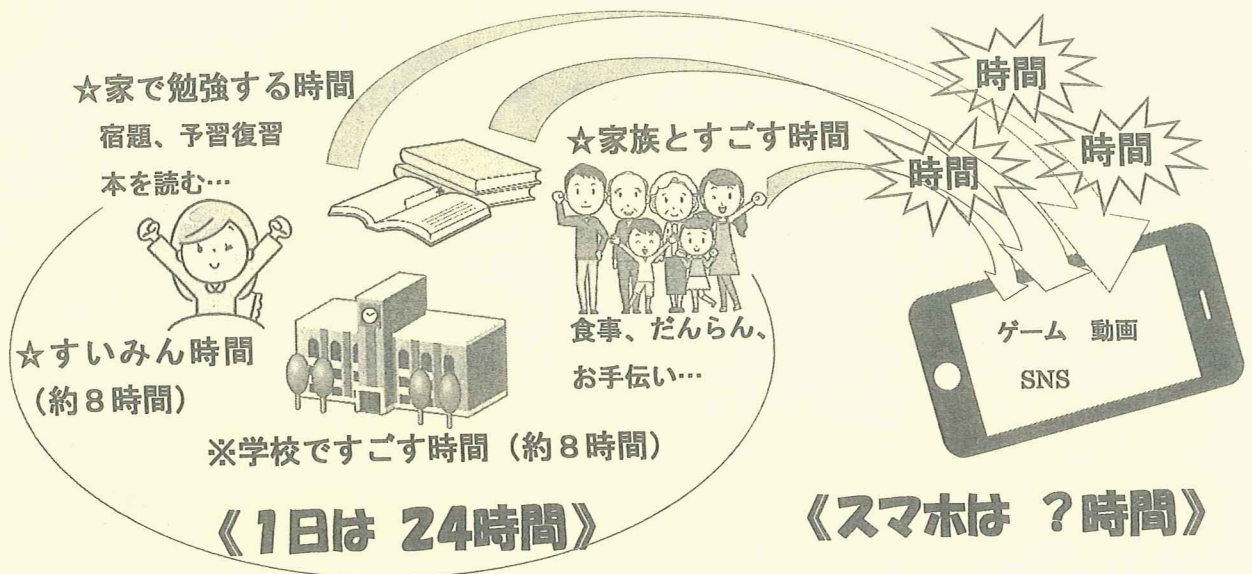


とうぶ まも とく さいみまん もの
また、ヘルメットは頭部を守ります。ヘルメットをかぶるようにしましょう。特に、13歳未満の者にはヘルメット
ちゃくよう ほごしゃ どりよくぎ む さだ
を着用させる保護者の努力義務も定められています。

じぶん たにん ふこう こうつうじ こ どうじしゃ
自分も他人も不幸にする交通事故の当事者にならないためにも、
じてんしゃ の あんぜんうんてん つと
自転車に乗るときは安全運転に努めましょう。

うしな スマホの時間 わたしは 何を失うのか

国（総務省）の調査によると、スマホを持つ小学生の1日の平均利用時間は68.3分。中学生になると、127.5分となっています（H29年度）。なお、スマホを使っている小学生の5人に1人が1日に3時間以上使用していると答えています。中には5時間以上という人もいます。一日は24時間です。いったい一日のどの時間をスマホ使用にあてているのでしょうか？



スマホは便利であることは、まちがいありません。家とすぐに連絡が取れるし、知りたい情報はかんたんに手に入る。辞書にだってなるし計算機にもなる。

でも、それだけで一日に3時間も、ましてや5時間も使用しませんね。

じゃあ、そんなに使用する人は、どんなことにスマホを使っているのでしょうか？

小学生がスマホを使用しているトップ3は、ユーチューブなどの動画を見ること。LINEなどでの友だちとのコミュニケーション、そして、ゲームです。

う～ん、ゲームなどは、やり出すと時間を忘れそうですね・・・。LINEも友だちからメッセージが来ると、すぐ返信しなきゃ・・・ということで夕食の時間もスマホが手放せないとか、夜になってもメッセージが気になったり、また、いつまでたっても会話のやり取りが終わらず、寝不足になるとか・・・。

けっきょく、家庭学習の時間やすいみん時間、また、家族とのだんらんなど、スマホによって失われてしまう・・・ってということにもなりかねませんね。

「スマホはインターネットの入り口」

保護者の方と一緒に見てください。

現代は、「**情報化社会**」と言われ、特にインターネットの普及により、ネット上にはありとあらゆる情報が蓄積され続けています。この膨大な情報から必要な正しい情報を選び出して「活用する能力」が求められる時代となってきました。

「情報を活用する能力」は、小学生にも必要な力です。たとえば、学校で学んだことも、それらを組み合わせて活用しなくては、「**宝の持ち腐れ**」になるでしょう。

このように言うと、子どもが幼少の時からどんどんスマホやパソコンでインターネットに親しみ、多くの情報に触れさせればよい……

となるかもしれませんが。しかし、そこには注意が必要です。ネット上に存在する情報が、すべて正しく本当の事なのか、悪意のない安心でき

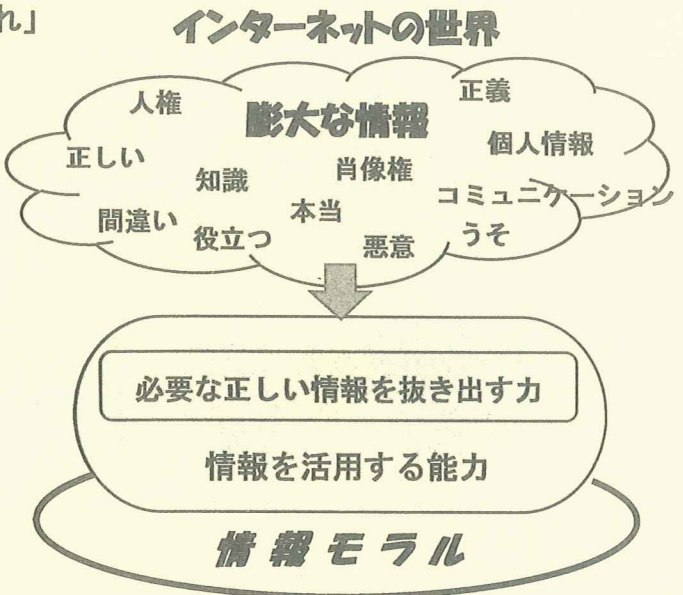
る情報なのか、個人情報や肖像権が守られているのか……と考えると、子どもたちが安心して安全にインターネットにつながるには、慎重、かつ、十分な注意が必要です。

すなわち「**情報モラル**」の教育・啓発が必要となってきました。

しかしながら、低年齢層である子どもたちに対する啓発というのは、おのずと、その効果には限界があります。大人とちがって、子どもたちは、まだ学びの途中であり、物事の真偽を見極める力や法的に解釈・理解する力など、これから、学校で学び、家庭や地域での体験や教育を受けて力を付けていく過程にいます。大人と同じように、インターネットの大海に一人で潜ぎ出すには、まだ力不足と言えるでしょう。保護者（スマホを持たせる者）や学校の適切な指導や

支援、教育が必要であることは、間違いのないことだと思います。

スマホは「**両刃の剣**」です。持たせる側の大人として、メリットとデメリットをしっかりと判断して子どもの教育に生かすことが望まれます。



しょうねんほ どう いいん みんなのまちの少年補導委員さん

ちか しょうねんほ どう いいん きみどりいろ みどりいろ
みなさんの近くには少年補導委員がいます。黄緑色のベスト、緑色の

わんしょう まいつきちいき あさゆう とうげ こうじ
腕章をして、毎月地域をパトロールしています。また、朝夕の登下校時に、

こうつうじ こ かえ おお こえ
交通事故にあわないように「おはよう」「いってらっしゃい」「お帰り」と大きな声

みまも かつどう
であいさつをしながら見守り活動をしています。

しょうねんほ どう いいん しゃかい はん
そして、少年補導委員はみなさんが社会のルールやマナーに反するおこないをしそうなとき、たと

こうつういはん きつえん いんしゅ しんや まんび こうい こえ
えば交通違反、喫煙、飲酒、深夜はいかい、万引き行為などをしそうなときに声をかけ、みんな

ひこう まも
を非行から守ります。



やくぶつらんようぼうしきょうしつ 薬物乱用防止教室

ねんせい たいしやう やくぶつらんようぼうしきょうしつ やくぶつ おそ じんたい わる
6年生を対象に薬物乱用防止教室をおこなっています。薬物の恐ろしさや人体への悪い

えいきやう すんげき えきじつけん しき まじ やくぶつらんよう
影響などを寸劇やシンナー液実験、〇×式クイズを交えながらおこない、薬物乱用は「ダメ。ゼッ

けいはつ がっこう い
タイ。」と啓発をしています。みなさんの学校へ行きます。



まだの
学校は
待ってて
ね



守山野洲少年センター 『あすくる守山野洲』

〒524-0021 守山市吉身三丁目11番43 守山市商工会館3階
TEL: 077-583-7474・077-570-7557 FAX: 077-581-1419

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c>

月曜～金曜(土日祝・年末年始は休業)
8時30分～17時15分
秘密厳守・相談無料
カウンセリングは要予約
(火・水・木)

もりやまやすしやうねん ことし ワン チーム ねが
守山野洲少年センターは今年も“ONE TEAM”としてがんばります。 よろしくお願ひします。